

算数科 小学校 4年

単元名「小数」

本時の流れ（第5時）

本時の目標

○10倍、100倍していくことを小数点の動きでとらえる。

既習の学習の確認
・前時の復習をする。

【めあて】

5.14を10倍、100倍した数を考えましょう。

めあての把握
・本時のめあてを知る。

【自力解決】

☆5.14は0.01を514個集めた数であることをもとに考える。
☆5.14を100倍した数を、10倍した仕方をもとに考える。

自力解決する。
・5.14を10倍した数の求め方を考える。
・5.14を100倍した数の求め方を考える。

【集団解決】

☆5.14を10倍することは、「0.01が514こ」の0.01を10倍して「0.1が514こ」と同じである。
☆例として、23を10倍したら、230になる。23は、1が23こであるから、1を10倍して、10を23こ集めた数の考え方と同じである。
☆10倍の10倍が100倍になるので、5.14を10倍、その数をさらに10倍するとよい。
☆10倍した数51.4のさらに10倍の大きさであると考えよう。
☆10倍、100倍していくことを小数点の動きでとらえる。
☆理由を付けて、自信を持って発表させる。

集団解決し、まとめる。
・自力解決した内容を発表し、考える。

【学習のまとめ】

☆10倍、100倍したときのかけ算の式の表し方を知る。
☆小数点の移動の仕方を知る。

学習のまとめをする。

【練習】

☆練習問題を通して、10倍、100倍することの理解を深める。
☆学習の振り返りを書く。

練習問題をする。
学びの振り返りを書かせる。

HOME

単元の流れへ

授業展開例へ

